

# 学校保健

THE SCHOOL HEALTH No.209

(財)日本学校保健会

生涯にわたり心豊かで  
たくましく生きぬく子どもの育成  
—のぞましいライフスタイルの  
確立をめざして—  
第45回全国学校保健研究大会の主題  
(平成7年度・徳島県)



## 保健室における相談活動の手引

聖路加看護大学教授 飯田 澄美子  
保健室相談活動調査委員会委員長

学校保健会の事業として、私共15名の委員は、平成2年から4年までの3年間にわたり「保健室における相談活動」について、検討を行ってきた。平成2年には、全国の小学校・中学校・高等学校の保健室利用の実態調査、平成3年には文部省主催の養護教諭ヘルスカウンセリング研修会参加者に対する活動調査を行ない、現状の問題点と今後の課題について検討を行った。これらの内容から、養護教諭の相談的な対応がいかに大切であるか、特に、心の問題をもっている児童・生徒への早期の対応と判断が解決へむけての糸口になることがわかった。

これらの資料を参考にしながら、主として養護教諭の初心者を対象に相談者としての態度、考え方、判断、対応のしかた、援助方法の基本を示し、わかりやすく説明を行ない、具体例を示した。さらに内容を深め実際に活用できるための方向づけ、参考資料、資質を高めていくための研修のあり方等を補足し、次への学びにつなげ、役立つよう配慮した。



平成7年度全国中学校バスケットボール選手権大会 於千葉県

## 目 次

|                       |      |
|-----------------------|------|
| 保健室での相談活動……………        | 2    |
| 保健室利用の実態……………         | 3    |
| 保健室における<br>相談活動手引の活用… | 4    |
| Q & A ・楽しい学校とは…       | 5    |
| 北から南から<br>新潟県・島根県…    | 6    |
| 学校保健会だより……………         | 7    |
| 「学校保健募金」<br>協賛者ご芳名…   | 8～11 |

会報をよくするため、読者のご意見を求めています。お葉書をお寄せください。

## 保健室での相談活動 —相談事例を通して—

東京都東村山第四中学校養護教諭 山本玲子

保健室での相談活動のきっかけや展開は、事例のもつ内容や背景などによって多種多様である。したがって、養護教諭は、相談活動を進めるに当たっては、児童・生徒の心を大切にしながら、個別のケースに応じた適切な対応ができるよう、教職員間・関係諸機関等と連携を保つよう心掛けることが大切である。

ここでは、生徒が相談を求めて保健室へ来室して来た事例を通して、相談活動をどのように進めたかを述べる。

### 〈事例〉異性関係で悩む女生徒への支援

#### —受け入れ・実態把握—

中学2年の女子。頭痛を訴え来室。妙に沈んでいる姿が気にかかったので、検温しながら、ゆっくりと語りかける。

男女交際の悩み、そのため親との摩擦で苦しんでいること等、切々と話す。問題の背景がまだありそうなので、じっくりと受けとめることにする。

#### —問題の分析—

夏休みに、転校した友達と会って、夜遊びを覚える。両親から注意されるがやめられない。優しくしてくれる男友達もできた。他校生である。この生徒と性的な行為にまで及んでしまう。自分の行動のまちがいに途中で気づいたが、その男生徒とのつきあいを断つことができない。

#### —実践—

授業中・放課後と、毎日のように来室しては悩みを訴える。来室が多いことを気にするので、ノート交換を提案し、面談を進めながら、支援体制を整えることに努めた。

「自分の行動や思いを担任に話すことはできない」と本人が訴えるので、担任には、その旨を話し、本人の気持ちを大切にしながら相談活動を進めることを確認しあう。

ノートや対話によって本人の気持ちを理解する一方、共感的な理解を示しながら、中学生の性や妊娠について、図を書いて説明したり話したりした。

この事例では、他校との連携の必要性があることから、生活指導部会でも報告し、連携の手立てを講じた。本人の気持ちを尊重することや、内容の複雑さ

から、本人との対応は、当面養護教諭とし、担任や生活指導部との連絡を強めた。

本人のプライバシー保護を念頭に慎重に進めたので、本人も親も安心して相談できるようになった。

しかし、母親との関係は、本人の母親に対する反発が大きいため神経をつかった。事の重大さを思い、母親と直接話し合う機会を得たいと、本人には常に話をしていた。たまたま本人から電話があった時、母親が電話に出て自然な形で話をするのができた。

母親には、本人の不安な気持ちや、立ち直りの努力を伝え、共感的な態度で本人を受けとめてくれるよう話し、母親と本人との関係の改善に努めた。

本人は、立ち直ろうと努力しながらも、優しい男子生徒とのつき合いをなかなか断てずに苦しんだが、妊娠しなかったことがわかり、少しずつ落ちつきをとりもどしていった。

#### —終結—

一年近くに及んだ相談活動である。本人は、見失った自分を取りもどし、ノート交換回数も減ってきた。卒業間近になって、苦しかった頃の思いや、支えてくれた人々への感謝の言葉がいっぱい詰まったノートが久々に届いた。

そして、笑顔を残して巣立って行った。

妊娠の心配がつきまとう状況の中での相談活動は、私にとっても心の重い毎日だった。担任・生活指導部・親、この三者とどうかかわっていけばよいかを考え、本人の立ち直りを応援したい一心で本人と共に悩み、よりよい方向を探るのに懸命だった。

この事例の場合、本人の心をしっかりと受けとめ、関係する一部の教職員にその状況を伝えることによって共通理解が得られたことや、母親の態度が少しずつ変わってきたことで、このような良い結果が得られたのではないかと思ひ、胸をなでおろしている。

性に関する問題に限らず、相談の内容により対応の仕方はすべて異ってくる。

私は「相談活動の進め方」に関わって、基本的な流れをしっかりと受けとめながら、生徒の心の在りようを大切に、周囲との連携を強化する中で、精一杯真心をもって接していくことの大切さを学んだ。

# 保健室利用の実態

## — 日本最初の全国調査の意義 —

女子栄養大学教授 鎌田尚子

### 1. 調査結果について

保健室利用実態調査は、1990年11月～12月連続する6日間、都道府県内で抽出された987学校で実施された。小学校328、中学校329、高等学校328、計985校(有効数) 180,612人の保健室利用の実態である。わが国初の全国規模の調査であり、保健室利用の数、子どもの訴えや理由、養護教諭の判断・処置・対応、保健室登校、継続相談のケース、等々の概要が明らかになったことは意義深い。

この調査の特長は、子どもが理由を記入し、養護教諭が主訴に対する判断・処置・対応の情報を補充するという新しい方法(参加型行動研究)がとられた点にある。

調査結果は、既に1992年11月文部省より公表(報道機関)され、日本学校保健会より「保健室利用者調査報告書(平成3年度)」として都道府県教育委員会を通して配布されている。学校保健関係出版物に引用され、読者もご存知の通りである。「相談活動の手引」のp1～p6にもポイントが引用されている。調査方法等、詳細を知りたい方は上記の報告書をご覧いただきたい。

一日の利用数は、小学校28.7人、中学校31.3人、高等学校31.7人であった。子どもの来室理由に対し、養護教諭がある程度時間をかけて対応する必要があると判断した事例に「判断・対応・処置」を記入してもらい、この記録がある事例の概要をまとめたものが下図である。校種別の詳細は、手引2頁にある。

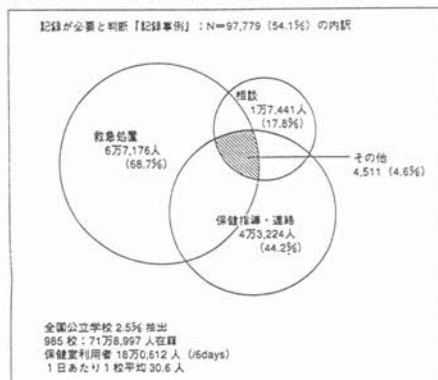


図 全国公立学校保健室利用者実態調査  
(日本学校保健会：保健室相談活動調査研究委員会報告、1991より鎌田尚子)

いわゆる相談が中・高校で20%を占めている。

相談が必要と判断された内容が、多岐にわたっていること、学校生活、友人関係、漠然とした悩みという小学校から、学習・学業、進路の問題が上位にはいる中学校、進路、学校生活、学習・学業と問題が絞られてくる高等学校へと変化が伺われるが、「発育・健康状態」が小・中・高とも第一位で、相談の4割をしめている。発育・健康状態を来室の理由とし、最大の窓口とする点に、保健室相談の特長がみられる。

次に、身体の訴えを理由に来室したが養護教諭が相談の必要と判断した件数は、手引3頁に示されている。このことから、発育・健康状態の相談の背景には、多様な生活環境・人間関係・生き方等複雑な問題との関わりが考えられる。

数量としてまとめた統計上のトピックスは上記の通りであるが、感覚で捉えて話題になっていたことが、意味のある数字として全国の実態や傾向を浮き彫りにしたことに意義がある。この調査には、相談・指導の自由記載欄が設けられて、相談記録が書かれていたが、質の問題は未整理(未報告)である。はじめ、非行、保健室登校、分類出来ない多要因の複合した問題がみられた。教職員や親との相談もあり、多様な関わりを伺わせられた。

### 2. 調査の意義と活用のすすめ

この調査は、実際の状況事象をその通りに再現するものであり、日常の保健室記録としても使える。各地で追試されているが、全国との対比、経過推移、新たな問題の発見と有効に使われている。各学校においても無理なく実施可能であり、実態や問題が明確に見えてくる。市区町村で協力して調査すれば、地域の問題が明かとなり、実態把握から地域の健康づくりに役立つ資料が得られるものとする。今後、未解決のもの、新たな問題の発見等、につなげる継続プロジェクトを期待する。本委員会の調査方法は、心身の発達期にある子ども達の実態を生のままに再現する優れた方法であり、1990年の記録は価値のあるものであった。

## 「保健室における相談活動の手引き」の活用

群馬県総合教育センター学校経営課指導主事 鳥山初江

**Q1** 一年目の養護教諭です。継続して相談するような経験はありませんが、今後に向けて勉強したいと思います。「手引」をどのように活用したらよいでしょうか。

**A** できれば、まず、全文をじっくり2~3回読み、保健室で行う相談活動のアウトラインを把握しましょう。日頃実感されていると思いますが、保健室には多様なニーズをもった児童生徒が訪れています。養護教諭はこれらの児童生徒の背後にあるさまざまな心の問題に早く気付くこと、相談活動に臨む姿勢、校内体制等のかかわりなど、保健室の特質を活かした対応の在り方が、第1章「保健室における相談活動と養護教諭」に述べられています。養護教諭が相談活動を行う前に必ず理解しておきたい基本的な事柄です。相談活動の具体的な進め方については、第II章の「保健室における相談活動の進め方」に述べられています。初めに、その基本的な流れがフローチャートに示されています。内容を大きく分類し、①児童生徒の来室から、信頼関係の形成と概要を把握するまで②問題の本質を把握して解決方法を選択するまで③相談活動の実施④問題が解決されたかどうかの評価と解決した後のフォローの各段階で構成されています。特に、来室した児童生徒の受入れ方、情報の扱い方、実態把握や要因の分析、学校内外との連携、支援チームの編成、記録のとり方など、それぞれ具体的に留意点や工夫が述べられています。なお、第III章に5つの事例が載っています。共通していることは、担任をはじめとした周囲との連携の必要性とその工夫です。

これらのことを今から十分に理解し、実際に相談活動の必要が生じた時には、この「手引」を身近に置いて、各段階ごと、あるいは、必要な箇所から参照して、相談活動を進めてみてはどうでしょうか。ケースによって進め方も異なります。

**Q2** 不定愁訴で、たびたび保健室を訪れる生徒がいます。担任と相談し、保健室の相談活動を通して支援することになりました。「手引」のどこが参

考になりますか。

**A** まず、①13頁の3「来室した児童生徒への対応」を理解し、生徒本人のありのままを受け入れ、本人との信頼関係を育てましょう。訴えでは身体症状を伴っているため、17頁の5(1)「身体症状を伴う場合」を参考に、医学的管理の必要性の有無を考えましょう。②本人や周囲の人達からの情報をもとに「実態の把握」をします。17頁~20頁に具体的に示されています。これらを元にし、③本人にとってどのような支援が望ましいか問題の主因を明らかにする必要があります。20頁の7「要因等の分析と支援方針の検討」を参考にしましょう。ここは、今後の支援方法を決める重要な段階です。

特に、保健室における相談活動で解決できる問題かどうかの判断、専門医による診察や検査を受ける場合の手順や留意点などが具体的に示されています。第III章の〈例2〉に同様な症状をもつ児童の相談事例もあり、57頁のコラムには、不定愁訴を起こす心理的要因が医師の立場から述べられています。なお、相談活動全般を通して学級担任との連携は不可欠です。9頁の「養護教諭と学級・ホームルーム担任との連携」や25頁の「関係者との連携の推進」にも十分目を通しましょう。「手引」は、養護教諭の実践から生じた悩みや問題点に即して作られています。参考にして下さい。

**Q3** この「手引」は、養護教諭の活用の外に、どんな場合に活かすことができますか。

**A** 学校内の活用では、職員会議の時に「手引」を紹介し、必要な部分を引用するなどして、相談活動の必要性について理解を得るようにします。また、学校としてどのように活用するか、議題に取り上げてもらいましょう。必要な部分を増し刷りすれば、生徒指導や教育相談関係の校内研修会、保健部職員や教育相談部の学習会などに使うことができます。次に、学校外での活用方法としては、教育委員会主催の研修会や講習会の資料にしたり、地域の自主研修会・学習会などにおける活用も考えられます。

## Q&A - 学校保健活性化のために -

Q……子どもたちにとって楽しい学校でありたいものです。でも、学校は遊園地とは違います。学校としての楽しさがある学校生活とは、具体的にどんなことなのでしょう。

A……………埼玉県玉川村立玉川小学校長 井上 清

子どもはどの子もよく(よりよく、わかるように、できるように)なろうとする存在です。決して気楽なだけの学校生活を望んでいるわけではありません。友達と遊んだりスポーツをしている時は確かに楽しいようですが、皆と一緒にいろいろなことができる学習でも生き生きとした姿を見せてくれます。

例えば、ほとんどの子(95.2%)は「生活科が好き」です。それは、「ものを作ったりすることが楽しいから」とか、「いろいろなことを知ることができるから」、また、「自分で考えることができるから」、そして、「教室だけでなく、いろいろな所で勉強することができるから」と玉小の子ども達は言います。皆と一緒に、調べたり、探検したり、作ったりする活動は特に楽しいと言い、体験する学習も好きと言っています。

自然に触れながら、自発性と活動性を基盤に、ものを作り、一人一人が個性を発揮して学ぶ喜びを実感し体得していく生活に魅力を感じているようです。

子ども達の全力発揮の場があることも楽しい学校生活の要素でしょう。次は4年生女子の作文です。

「4年、3年生のリズム縄跳びをやる時、とっても緊張しました。皆で、掛け声をかけてやりました。私はすこしつかえたけど頑張りました。そして、駆け足跳びをやったときなんか、いっぱい失敗しました。移動の時は、皆楽しくスキップしました、とっても楽しくできました。掛け声も面白かった。最後に跳んだのはグツバア跳びでした。なかなかうまくいきません。でも、とっても楽しかった運動会です。」

楽しく学び、愉快地に生き生きと体験できること、厳粛主義をあまり強調せずに子ども主体の柔軟さも必要なようです。

6年生は卒業前に近くのホールで、手作り学年音楽会を催します。次はその感想です。

「皆で練習し、皆で会場を飾り付け、作り上げた音楽会。演奏前は緊張したけど、実際にやってみると緊張はふつとんだし、感動できてよかった。」

「最後に6年生全員で歌った『旅立ち』と『故郷』、聴いていたお母さん達の中に、泣いていた人が何人もいて、このコンサートのために練習してきて本当によかった。」

感動体験の機会も大切なようです。

子ども達は自分ができると感じた時、学校を楽しいところと思うようです。教師がよく見つけ・理解し、認め・励まし・褒めるなどして有能感を育み、「私もまんざらではない」と思う自尊感情を育てる配慮が急務のようです。

### 虎の門(32)

#### 心の居場所

児童・生徒が教師に望んでいることに「わかりやすく教えて、公平に扱って、嫌味を言わないで、優しくして、親しみをもって、自分に関心を示して」がある。(全国養護教諭連絡協議会調査結果より)「わかりやすく教えて」以外は、言葉をかえると「受容してほしい」という気持ちの表われではないだ

ろうか。

保健室が「心の居場所」としてクローズアップされているが、保健室というより、そこにいる養護教諭の感性が子ども達に支持されているのだと思う。子どもとは、こうあるべきとか、こうさせたい、という教師の思いが一方的なものになっていないか。また、子ども

を見る目が固定化されていないか、常に自らへの問いかけが必要である。受容されていると思えば子ども達は心を開いて語ってくれる。保健室以外にも心の居場所があるという姿こそ本来の姿と思う。

(編集委員 富川佑子)

## 北から南から

## 学校の教育課題と学校保健会

新潟県学校保健会事務局長

浅利 保通

新潟県は、県下の小・中・高等学校に「生き生きスクール・プロジェクト」の教育計画を新しく取り入れています。

## 1. 校長のリーダーシップと学校保健委員会

新潟県学校保健会のある支部長は、支部総会で、次のように訴えました。「当支部内の学校保健委員会組織率の低さは、学校長の熱意とリーダーシップに大きく関わっています。校長の意欲がなければ、私は支部長の辞任を考えています」。

この訴えに校長先生方は、一心に支部長の校医先生の留任を懇願したそうです。この厳しい指摘を初めて受けた学校では、ようやく考えを一新しました。健康教育に熱心な学校では、「心の健康と自己健康管理能力を身につけるための自己教育力は、どのように高めるか」を学校課題に熱心に取り組む学校もありました。

何といっても、学校長のリーダーシップによる、地域の連携と学校保健委員会の組織力・活性化が必要であると考えます。

こんごの新潟県学校保健会の中心課題は、学校保健委員会の組織率の向上と活動の質的な転換を図る施策を年次計画の重点事項に掲げて推進しています。

## 2. 学校保健に関する石浜賞論文の募集

故石浜文郷先生は、戦前から新潟県学校保健会の組織づくりに尽力されました。石浜先生の功績をたたえて、学校保健に傾けられた情熱にこたえるために「石浜賞」が制定されました。昭和45年度に始まり、今年で第27回となります。最近の主な研究は、

「学校保健委員会を中核とした歯科保健活動」

「子どもが主体的に取り組む健康づくり」

「裸足による学校生活への取り組み」

「全校で取り組む、不登校生徒への援助」

などと、幅広い応募論文があります。

## 3. 新潟県学校保健学会

前新潟県学校保健会長山際孝直先生は、会長として長年にわたって尽力されました。今年度で第24回目を迎え、12月6日(水)に新潟市万代市民会館で開催いたします。研究のテーマは、昨年までの2年間、不登校を中心に、子どものストレスについて検討し、今年度は「子どもとストレス・ストレスに打ち勝つ子どもを育てる」について、考える計画です。この学会には、医師会・歯科医師会・薬剤師会

の先生方と教職員の会員が、親しく一堂に会して開かれます。そこに新潟県学校保健学会の大きな特色があるように思われます。

県下には、30支部の学校保健会支部が組織されています。各支部は、地域の実情の課題に取り組み、それぞれユニークな活動を展開しています。

## 島根県学校保健会の活動

島根県学校保健会事務局

島根県学校保健会は、各市郡学校保健会(19地区)及び地区高校保健会(3地区)で構成し、県教育庁保健体育課に事務局を置き、学校保健に関する研究及びその普及進展を図るとともに、児童生徒の健康増進に関する問題に取り組んでいます。

本会の設立当初から継続して取り組んでいる主な事業は次のとおりです。

## ○ 小・中・高一貫した健康づくりをめざして

小学校(低・中・高学年用)、中学校及び高等学校別に健康手帳を作成し、その活用を図ることによって小・中・高一貫した健康づくりをめざしています。

さらに、児童生徒一人ひとりが、自分の健康について総合的にとらえ、評価ができるように内容を工夫しています。

その主な内容は、次のとおりです。

- ・健康づくりの目標
- ・健康状態の記録(発育測定、健康診断等)
- ・スポーツテスト
- ・健康相談の記録
- ・けがや病気の記録
- ・健康、安全に関する基本的習慣のチェック
- ・健康に関する情報
- ・健康づくりの評価

○ 幼児、児童及び生徒の健康の実態把握のために  
本会設立以来、県内の幼稚園、小学校、中学校、高等学校全児童生徒の定期健康診断結果をまとめた保健統計調査資料を毎年作成しています。

この統計調査資料は、県内の児童生徒の健康状態を示す指標として、県内各幼稚園、各学校及び関係諸機関でも広く活用され、学校・地域における健康教育に役立っています。

また、各市郡学校保健会及び地区高校保健会においては、各地区の児童生徒の実態に応じた特色ある活動を進めているので、これらと連携を図りながら児童生徒の健康増進に取り組んでいます。

## 日本学校保健会だより

## 平成7年度 全国学校保健研究大会・地域ブロック大会

## 第45回 全国学校保健研究大会

1. 主 題 生涯にわたり心豊かでたくましく生きぬく子どもの育成  
 ーのぞましいライフスタイルの確立をめざしてー
2. 期 日 平成7年11月16日(木)、17日(金)
3. 開催地 徳 島 市
4. 会 場 全体会 アスティとくしま  
 分科会 徳島市内 (12会場)

| 大会名(期日)                                       | 開催地  | 主 題   |
|---|------|---|
| 第46回十三大都市学校保健協議会<br>〔5月21日(日)・22日(月)〕         | 広島市  | 生涯を通して健康で安全な生活を送るこのできる児童生徒の育成   |
| 第42回全国学校薬剤師講習会<br>〔7月20日(木)・21日(日)〕           | 宇都宮市 | 学校薬剤師の職務を理解し、環境意識の変化や技術の進歩など、多様化する学校環境衛生活動について研修し、学校薬剤師および学校保健関係者の資質の向上をはかる |
| 第16回東海ブロック学校保健大会<br>〔7月25日(火)〕                | 岐阜県  | 心身ともに健康で、明るく豊かな子どもの育成をめざして  |
| 平成7年度全国養護教諭研究大会<br>〔8月2日(木)・3日(木)〕            | 静岡県  | 生涯にわたって健康に生きる力の基礎を培う  |
| 第11回四国学校保健研究大会<br>〔8月7日(月)・8日(火)〕             | 香川県  | 自ら健康なライフスタイルを確立する児童生徒の育成をめざして   |
| 第30回東北学校保健大会<br>〔8月9日(木)・10日(木)・11日(金)〕       | 岩手県  | 自ら進んで健康で安全な生活のできる児童生徒の育成を目指して   |
| 第17回近畿学校保健連絡協議会<br>〔8月10日(木)〕                 | 和歌山県 | 当面する諸問題について連絡調整並びに研究協議を行なう  |
| 第46回関東甲信越静学校保健大会<br>〔8月17日(木)・18日(金)〕         | 山梨県  | 社会の変化に主体的に対応し、生涯を通じて健康で安全な生活ができる子どもの育成                                      |
| 第45回九州地区学校保健研究協議会<br>〔8月20日(日)・21日(月)・22日(火)〕 | 大分県  | 生涯を通じて、豊かな心をもちたくましく生きる子どもの育成  |
| 第38回全国学校保健主事研究大会<br>〔8月24日(木)・25日(金)〕         | 市川市  | 自ら守り育てる心とからだ  |
| 第44回北海道学校保健研究大会<br>〔9月9日(土)・10日(日)〕           | 砂川市  | 北国にて、お互いの生命を尊重し、自らの心身を鍛え、健康・安全で快適な暮らしを目指す子供たちをもとめて                          |
| 第41回中国地区学校保健協議大会<br>〔10月5日(木)・6日(金)〕          | 山口県  | 豊かな心を持ち、生涯を通じて健康で安全に生きぬく子どもの育成をめざして   |
| 平成7年度全国健康教育研究協議会<br>〔10月19日(木)・20日(金)〕        | 新潟県  | 健康教育の今日的意義と役割について認識を深め、当面する諸問題について研究協議を行い、健康教育の推進に資する                       |
| 第59回全国学校歯科保健研究大会<br>〔10月19日(木)・20日(金)〕        | 愛知県  | 学校歯科保健の包括化<br>ー発達段階に即した歯科保健指導の展開ー   |
| 第41回北陸三県学校保健研究協議会<br>〔10月26日(木)・27日(金)〕       | 富山県  | 生涯にわたり豊かな心でたくましく生きる児童生徒の育成をめざして   |
| 平成7年度全国学校保健協議大会<br>〔11月17日(金)〕                | 徳島県  | 上 掲   |
| 第26回全国学校保健学校医大会<br>〔11月18日(土)〕                | 徳島県  | いま、学校医に求められている課題は<br>ー子どもたちの心とからだを守るためにー                                    |
| 平成7年度学校保健講習会<br>〔1月20日(土)〕                    | 東京都  | 地域医療の一環としての学校保健活動を円滑に行うために必要な事項を修得するために                                     |

# 「学校保健募金」協賛者ご芳名 (No. 8)

(記載順は受付順：平成 7 年 5 月 24 日～6 月 22 日分)

治義均夫史子夫枝廣一誠郎子夫了雄助泉光実弥治磨美夫光武道勇雄康三展洋夫二枝徳<医>藏郎子正久洋弘幸次子史司一苗幸均明茂男一二之雄優邦一誠己  
 誠重 邦隆惠正多勝孝 太久輝典一益 昭 隆宏鏡国照重 俊 郁光哲宏昌秀猪一春科友健洋泰豐 正祐房康昌宇早正 忠寿修弘龍 利亮 辰  
 田保毛井上井島瀬島山司藤塚内橋藤村原沢永田田沢藤葉川保田沢取相 根川泉島達川 山島崎沢上原野藤本野崎内山島 賀村村田沢木田山村江居金沢  
 久大市新井福中横中横庄斉手宮高加竹萩白松川土武加秋荒神沢相香白岡高浅小森安浅<学>秋小山倉後笠小齋根岡高竹丸中榎横竹竹吉大永島尾志堀村大小  
 細大市新井福中横中横庄斉手宮高加竹萩白松川土武加秋荒神沢相香白岡高浅小森安浅<学>秋小山倉後笠小齋根岡高竹丸中榎横竹竹吉大永島尾志堀村大小  
 一宏樹一男勇明規郎勤夫紀子実功彦躬夫毅郎雄夫郎滋裕一一彦子男生雄雄彦淳仲江雄昭三之晃義院三子彦雄潔弘夫雄輔雄生一爾文崇悖郎昭聰直夫三  
 辰 直新栄 正正専 達 純 邦正光 忠恒勝悦 正栄浩美洋次征章重克 登美 利康和一輝字佳浩悦正利 照昭英邦利秀晃裕昭 五和 雅節健  
 田田葉羽野村岫井塚山部地竹田木中淵橋村原川村田岡塚田本本崎勝合波本山松橋村瀬 山沢羽赤田原村橋田村井戸原 井崎田 部田屋野 川崎沢縣  
 阿宮稲池宇木中鯨飯菊輕菊植植吉鈴田木高下海習秀原松大塚宮根田千落仙湯菊赤古小横柴中湯赤狼柴塚中高村中藤夫諸石浦岩角岡岡岡伏磯森森嶋小山  
 之江夫子郎郎雄隆彦夫守和雄久男三章太炬夫明平久秋男夫雄忠彦子緑哲俊恭子子二一進彦雄吉男潔茂郎一一次郎茂義雄之豊二弘衛子義勲弥生清一諄治  
 宏君公佳二林博忠泰隆 大武 龍常 慶義恒義 為恒一章幹 敏綾 乃敏圭恂陽 通忠央豐 光恭洋健敏 国一延 裕 徳幸正 敦 研 庸  
 田村本本島林井田畑木井貝田井林内井沢木沢川塚藤井藤中野村川山賀嶺沢葉原島島田村沢橋崎田沢江牧井川江崎川崎瀬野沢圃井島間木林田沢橋間野  
 和津宮宮宮川小桜滝江鈴桜天小平小竹石滝荒中前腰斉印遠田高西堀牧佐赤柳秋塚川川梅木前高山内中直上武小直小広篠広玉奧大堀延平大小上大本佐上  
 男亨一之寛郎道秋子郎一雄允一泰二郎樹夫勇夫男正三永有稔彦孝博孝兎繁次司美弥清雄子一子正郎実世光堯治夫子勝昭俊祐盛夫一昌徳樹と勝夫子之一  
 保 雄寛 敏正充幸徹良道 友 雄二浩雅 晴朝 弘 誠 昌 美信 潤成正哲 行浦純惠秀太和一利 茂一鶴 高奉 康俊勝智美も 忠美泰勇  
 子沢原 橋林野原永田田間並島部沢林尾井村野田井村田原川部藤名野山島米泉山野合田田野瀬崎野本徳瀬司田東井原田原寄村条 倉本下崎呂合村延  
 益菅海関本小高塚松塚塚外川川岡芹小牛村野朝横細田寺姥立園加推高森飯渡飯米久河倉横岡河広寺大辻古広庄飯結室富川荻酒飯北林小坂鴨沼野河川池  
 陽平清理子規二美寛夫博雄仁男勇子成有実身夫男章一吾勝通司明輔紀二之之源郎夫昭郎朗照伸雄之夫允之二隣喜登生功子子智人江徳理好二夫峻茂温臣  
 向 和直洋雅 和 秀 一 七源俊 修義輝宗俊正義 丘高於正卓博聰 三広忠五善正吉隆博俊久信浩有常正福 葉信美清和正 恒有国 久 秀  
 地川田野井松木山崎沢沼永室村見見井間山山藤 岩川本川本本川 城石杉須田田井木山日玉藤田島木我保保島塚島崎 東井川橋井橋藤木高井 東原  
 東福小島磯永国鈴大嶋藤大末小植荷荷藤岩大平武滝黒荒根石根吉細坪木白上高島横朝佐小春兒武小笹永久久大飯篠飯松辻結酒石高石松佐鈴今新辻結藤  
 郎明義二洋郎一子る介三博一治進恰遂正子児子也新隆人弥之勤列孝永尚二有敏子房男郎子男洋行誠正強文寿卓友郎弘朗郎男郎巳江彦晴美濟洋夫之子  
 三高益征一文浩千わ孝正 義文 守由裕敏善 成真正晴 正恭元定智隆満一巴英一豊 武正 章善 次芳一郷克よ克年弘 文忠啓裕泰  
 藤島田平辺座先藤口藤原本藤座 藤橋田 崎田本澤村田倉上瀬手沢本橋尻川島原野野部山山常澤 村村門根木村村長成佐佐林川田村野辺尾藤原木川  
 伊飯山大渡遊兼伊堀斉海松後遊関佐柳林関小飯松新木原四井今野会根大沼満平中小小阿袖袖友長塙西木寺寺大鈴高西神吉岩小粉藤沼井西渡瀬佐篠鈴尾  
 一警枝治雄男弘二興一義雄衛子也信志逸弘剛保一之展彰奇子一修郎允魏慧吾郎雄郎彦夫隆達雄泰生実郎重雄郎文孖実功敬孝男夫雄一良光己勝堂  
 泰 一 春功 俊重紀之力達韶達恭隆亮幸 健信宏 喜久 勇四 駿義忠一貞哲 侑 秀三 捷寿正三雅 宏 俊一健雄明 克 其  
 城山 上達畑藤枝島 木屋梨木島川川野井谷田中部沢木根沢橋貫嶋寺川野 木藤司田川田田口塚原坪井代崎崎多山沢子崎林澤山部田崎藤宅村口方 川野  
 茨城<医>丸山安加内立石原鈴木葉青松石相大石住飯田磯吉沢高高柳小高野助上城佐佐宮池石亀小赤栗大新神岩高本西土益山小柳亀雁志小後小山中四関浦曾



隆美江茂子夫男実弘司し昭一孝美夫雄子進男男子夫彦  
 弘君一仁行忠 郭よ 精 明俊道紀 惠美澄玄  
 田井合木見持川木崎島野沼部木紫上瀬尻木井森田村学校  
 飯岡落卯初會早荒松黑日向飯安八仁井猪沼八石大吉種  
 乃子一子子雄洋エ則美子子男茂雄一代子子明一光一子夫夫子雄郎子勝洋子彦美郎暢史彦次樹子次春男代雄知子子子二隆子子世夫子次美子子枝子男子雄一篤子郎  
 久紀良和君雅 卜忠好真泰卓 次俊和知泰美光俊順幸武光淳則喜孝 久雅由一 毅達政雅元宏正康千茂良香尚宏里道達 弘民美久由修守和昌一敏一と秀隆良清一  
 田口木川本上藤村口村口島本島竹瀨島生田川在在本島島村沢崎木浦田島引村部中中田取塚部口沢藤永木持宮井 田沼木田津尾島瀨武井原江藤野川山塚塚村江井崎本  
 吉野鈴大坂井後杉野杉山馬宮白大広成室飯今茂茂根長長木石沼鈴三寺手綿中宮田田武香大鏡野藤加松大倉田荒森宮飯鈴吉石中小広大福萩廣加宇中外石石中堀坪花榎  
 子子子治美子枝雄正子進紀男子子子子子男忍馨彦門郎惠江子介正博守美史代志美徳三司以男子榮親司一雄明つ男美薰子子郎芳郎彦一子良清敏郎稔子司雄亘子子子  
 慶桂桂貞 美貴文 陽 敬守く治修京昭靜 俊左昭敏久雅善尚 弘清和厚益 修奉教俊榮 慶忠謙達宏せ隆清 洋頼治寛 要隆良治智明 尚億 昭洋芳 陸芳久  
 倉池田沼咲多成川井木井田 条沢櫻寺 谷沢木崎平 田川原藤平口田田保長内川沢部地木又本藤原川藤形座橋池田木又桐倉田門畑本畑森子口 原東本木本谷塚井吹  
 矢菊島小藤本金吉成佐桜内乾北会富日向柏菅黒青石江関奥島南佐仁山柴飯大神野荒黒阿福鈴川松佐立滝齊山日柳菊和正川片米蛭寺田松田大土田島成伊山鈴松甲大鯨矢  
 要夫一夫一隆曉枝卓男勉等哉郎彦雄一吉子夫敏剛衛の明雄人栄司之一潔雄郎明子寿也保雄明子子健雄厚子則宜夫夫郎宏司和道宜要男毅彦夫則志善み弘子子澄恵  
 英堅俊正仁寛 三文 達一一武周虎厚文 正とよ 君正勝忠昌正 恒郁昌節 里出 義 佐隆 満 幹雅裕和雅徹 隆孝政宏 光 雅隆智劑一之き勝秀弘香光  
 田詰村 村村浜川野串賀林中村繩林野妻 木本井海木田葉崎頃浜口土木藤田田 井村藤藤口木田藤原上田崎本口倉添井 村原田中木島沢間下野嶺沢野谷部野山合  
 塚橋中森中飯石中永大須小真木淀小上吾枝青湯為我 久保保保堀田瀨原藤藤本原原名田林町田野野川藤 田田江沼良崎竹山川藤柳根林口井藤寺本瀨島島川沢木達石藤川山  
 理勲子一明宏実泰樹明之和有子雄城司哲子子義稅行子夫徳二治夫文民文三幸行盛よ子郎行男秀且雄幸夫弥一明旭夫美夫二之律郎司郎夫一子藏雄夫郎樹昭男男朗一  
 眞陽俊守克祥俊弘正ア正 卜俊可章 美登綱主弘純幸重洋誠澄敏一一文徳裕弘か喜四俊卓孝基行昌国一高孝 哲茂和隆董不益智祐宣正二三 利法俊秀則一純弘伸  
 田本野島井田野内藤沢辺瀨入越島原内中松野 訪保保保堀田瀨原藤藤本原原名田林町田野野川藤 田田江沼良崎竹山川藤柳根林口井藤寺本瀨島島川沢木達石藤川山  
 島坂朝飯三福浅河齊深渡長坂大北植石田植上南諏大大大野長広蛇齊加宮塚塚椎岡杉柳山平高色須東吉宮入菱相山植杉中佐中小小関桜齊小橋広中中黒海鈴安白須荒岡  
 一子二子之彦男宏明之威美敏行邦涉夫富院郎作良夫一之三一郎之夫雄二典明雄治倫一朗彰博弘雄史義雄雄亨明光夫造和夫二二進理吉輔夫司夫男也一男一和子博一夫樹  
 浩道乙慶裕嘉泰庸政信知辰英茂博 崇一 医一 武一 健一 英一 順一 裕一 不一 惠一 英一 伸一 勝一 速一 幸一 俊一 伸一 孝一 信一 正一 潤一 仁一 嘉 康一 哲一 正一 嘉 達一 海一 久一 忠一 洋一 龍 良一 林一 康一 俊一 武一 明一 壽一 勝一 惠一 孝一 健一 義一 芳一 榮一 守一 英  
 地門山藤辺見澤 部藤柳貫原科川根川 齒 槻 沢 藤 川 本 田 橋 山 橋 木 上 崎 丸 田 岡 木 木 戸 木 堀 辺 本 坂 崎 藤 水 崎 波 竹 野 塚 木 野 村 島 島 茂 沢 木 竹 瀨 木 藤 竹 村 門 田 崎 崎 井 辺  
 志田門山藤辺見澤 部藤柳貫原科川根川 齒 槻 沢 藤 川 本 田 橋 山 橋 木 上 崎 丸 田 岡 木 木 戸 木 堀 辺 本 坂 崎 藤 水 崎 波 竹 野 塚 木 野 村 島 島 茂 沢 木 竹 瀨 木 藤 竹 村 門 田 崎 崎 井 辺  
 福鴨寺前加渡宇小関阿智高大河保井出下岡大小重布山沼石丸石鈴竹山金新広鈴鈴岡鈴内渡宮井松衛法沼斯小上梶柴茂高市飯飯加北久小広鈴須小中寺福岡岡小平椿渡  
 治祐康彦光彦樹子規浩行栄昭郎正進三敏子尚俊茂郎浩弘久勇正均臣夫治弘明洪則夫朗美志樹子雄寿激朗謙志次要植隆勉介純守行博郎彦子博隆文枝潔実夫夫弘彰朗郎  
 進真守清之保直和正彰芳一宏一 一晴桂文台 三 一吉 春哲英孝佳晴宗道智俊宏秀節富昌 哲 正洋 徳 康正 直正芳美麗 芳良 能俊高 和一  
 松野野井崎 井部岡藤田多木本藤沢田原里井 尾木田中子川上山田平黒地 女野居野井沢木上井岡田崎田溝田本川 藤川引川浦地原田永部井木木村 尾沢宮井藤原  
 若小飯石田杉薄長柴伊豊本鈴山齊海太河神令鄭長青大土土泉村中横仁目菊林早塩村網河市根川中鯨柴宮原野島宮白関後谷綿小松菊塚岡徳谷宮鈴鈴木関瀬黒間薄塩

|          |         |           |         |         |         |         |
|----------|---------|-----------|---------|---------|---------|---------|
| 都 和 小学校  | 瑞 竜 小学校 | 野 口 小学校   | 高 松 小学校 | 根 本 小学校 | 釈 迦 小学校 | 平 磯 中学校 |
| 荒川沖小学校   | 佐 都 小学校 | 長 倉 小学校   | 平 井 小学校 | 柴 崎 小学校 | 駒羽根小学校  | 阿字ヶ浦中学校 |
| 中 村 小学校  | 河 内 小学校 | 大洗町立      | 三 笠 小学校 | 太 田 小学校 | 西牛谷小学校  | 勝田第一中学校 |
| 上大津西小学校  | 高萩市立    | 磯 浜 小学校   | 鉢 形 小学校 | 河内村立    | 水 海 小学校 | 勝田第二中学校 |
| 神 立 小学校  | 高 萩 小学校 | 祝 町 小学校   | 神栖町立    | 生 板 小学校 | 下辺見小学校  | 佐 野 中学校 |
| 右 掬 小学校  | 秋 山 小学校 | 友部町立      | 息 栖 小学校 | 源清田小学校  | 中 央 小学校 | 大 島 中学校 |
| 都和南小学校   | 松 岡 小学校 | 六 戸 小学校   | 軽 野 小学校 | 長 竿 小学校 | 五霞村立    | 田 彦 中学校 |
| 乙 戸 小学校  | 君 田 小学校 | 岩間町立      | 軽野東小学校  | 金江津小学校  | 五霞東小学校  | 下妻市立    |
| 古河市立     | 北 茨 城市立 | 岩間第一小学校   | 大野原小学校  | 桜川村立    | 五霞西小学校  | 下 妻 中学校 |
| 古河第二小学校  | 石 岡 小学校 | 岩間第三小学校   | 横 瀬 小学校 | 阿 波 小学校 | 三和町立    | 東 部 中学校 |
| 古河第五小学校  | 明 徳 小学校 | 七会村立      | 大野原西小学校 | 浮 島 小学校 | 八 俣 小学校 | 水海道市立   |
| 古河第六小学校  | 中 妻 小学校 | 東 小 小学校   | 波崎町立    | 古 渡 小学校 | 諸 川 小学校 | 水海道中学校  |
| 下館市立     | 大 津 小学校 | 西 小 小学校   | 柳 川 小学校 | 東 村 立   | 大和田小学校  | 西 中 中学校 |
| 下 館 小学校  | 平 潟 小学校 | 岩瀬町立      | 太 田 小学校 | 東 小 小学校 | 駒 込 小学校 | 鬼 怒 中学校 |
| 伊 讚 小学校  | 笠 間 市立  | 坂 戸 小学校   | 須 田 小学校 | 新 東 小学校 | 名 崎 小学校 | 常陸太田市立  |
| 竹 島 小学校  | 笠 間 市立  | 南飯田小学校    | 明 神 小学校 | 西 小 小学校 | 仁 連 小学校 | 太 田 中学校 |
| 養 蚕 小学校  | 南 小 小学校 | 那珂町立      | 波崎西小学校  | 南 小 小学校 | 猿島町立    | 世 矢 中学校 |
| 河 間 小学校  | 稲 田 小学校 | 芳 野 小学校   | 矢田部小学校  | 北 小 小学校 | 生子菅小学校  | 峰 山 中学校 |
| 中 小 小学校  | 佐 城 小学校 | 大宮町立      | 植松小学校   | 千代田町立   | 沓 掛 小学校 | 端 電 中学校 |
| 嘉田牛崎小学校  | 東 小 小学校 | 大 場 小学校   | 波崎東小学校  | 志 筑 小学校 | 内野山小学校  | 高萩市立    |
| 結城市立     | 取手市立    | 上 野 小学校   | 土 合 小学校 | 新 治 小学校 | 逆井山小学校  | 高 萩 中学校 |
| 結 城 小学校  | 取手市立    | 大 宮 小学校   | 麻生町立    | 七 会 小学校 | 境町立     | 松 岡 中学校 |
| 城 南 小学校  | 取手市立    | 世 喜 小学校   | 麻 生 小学校 | 上佐谷小学校  | 境 小 小学校 | 君 田 中学校 |
| 絹 川 小学校  | 戸頭東小学校  | 山方町立      | 太 田 小学校 | 下稲吉小学校  | 静 小 小学校 | 秋 山 中学校 |
| 江川南小学校   | 岩井市立    | 長 田 小学校   | 大和第一小学校 | 下稲吉東小学校 | 長 田 小学校 | 北茨城市立   |
| 山 川 小学校  | 岩井第一小学校 | 山 方 小学校   | 大和第二小学校 | 新治村立    | 猿 島 小学校 | 磯 原 中学校 |
| 結城西小学校   | 七 重 小学校 | 小 貫 小学校   | 大和第三小学校 | 藤 沢 小学校 | 〈中学校〉   | 華 川 中学校 |
| 竜ヶ崎市立    | 神大実小学校  | 盛 金 小学校   | 行 方 小学校 | 斗利出小学校  | 水戸市立    | 常 北 中学校 |
| 竜ヶ崎小学校   | 牛久市立    | 久 隆 小学校   | 小 高 小学校 | 山ノ荘小学校  | 第 一 中学校 | 笠間市立    |
| 馴 柴 小学校  | 向 台 小学校 | 諸富野小学校    | 牛堀町立    | 伊奈町立    | 第 二 中学校 | 笠 間 中学校 |
| 八 原 小学校  | つくば市立   | 金砂郷町立     | 牛堀第一小学校 | 三 島 小学校 | 第 三 中学校 | 南 中 中学校 |
| 北文間小学校   | 作 岡 小学校 | 郡 戸 小学校   | 八 代 小学校 | 谷和原村立   | 第 四 中学校 | 稲 田 中学校 |
| 松 葉 小学校  | 筑 波 小学校 | 久 米 小学校   | 潮来町立    | 十 和 小学校 | 飯 富 中学校 | 取手市立    |
| ひたちなか市立  | 田 井 小学校 | 金 郷 小学校   | 大生原小学校  | 福 岡 小学校 | 飯 田 中学校 | 取手第二中学校 |
| 那珂湊第一小学校 | 北 条 小学校 | 金 砂 小学校   | 延 方 小学校 | 小 絹 小学校 | 赤 塚 中学校 | 岩井市立    |
| 那珂湊第三小学校 | 小 田 小学校 | 里美村立      | 徳 島 小学校 | 関城町立    | 第 五 中学校 | 岩 井 中学校 |
| 平 磯 小学校  | 大 形 小学校 | 賀 美 小学校   | 日 の出小学校 | 東 小 小学校 | 見 川 中学校 | 南 中 中学校 |
| 阿字ヶ浦小学校  | 田水山小学校  | 小 賀 美 小学校 | 北浦村立    | 明野町立    | 双葉台中学校  | 東 中 中学校 |
| 中 根 小学校  | 大曾根小学校  | 大子町立      | 津 澄 小学校 | 大 村 小学校 | 笠 原 中学校 | 牛久市立    |
| 勝 倉 小学校  | 要 小 小学校 | 上 岡 小学校   | 要 小 小学校 | 村 田 小学校 | 石 川 中学校 | 牛久第一中学校 |
| 三反田小学校   | 沼 崎 小学校 | 袋 田 小学校   | 武 田 小学校 | 島 羽 小学校 | 千 波 中学校 | 牛久第三中学校 |
| 東石川小学校   | 上 郷 小学校 | 池 田 小学校   | 小 貫 小学校 | 上 野 小学校 | 常 澄 中学校 | 下 根 中学校 |
| 市 毛 小学校  | 谷田部小学校  | 十王町立      | 三 和 小学校 | 長 讃 小学校 | 日 立市立   | つくば市立   |
| 前 渡 小学校  | 真 瀬 小学校 | 柳 形 小学校   | 玉造町立    | 真壁町立    | 助 川 中学校 | 筑波中学校   |
| 佐 野 小学校  | 柳 橋 小学校 | 山 部 小学校   | 玉 造 小学校 | 真 壁 小学校 | 平 沢 中学校 | 大 穂 中学校 |
| 堀 口 小学校  | 手代木南小学校 | 高 原 小学校   | 羽 生 小学校 | 樺 穂 小学校 | 駒 王 中学校 | 谷田部中学校  |
| 高 野 小学校  | 栄 小 小学校 | 旭 村立      | 玉造西小学校  | 大和村立    | 多 賀 中学校 | 手代木中学校  |
| 田 彦 小学校  | 九 重 小学校 | 旭 北 小学校   | 現 原 小学校 | 雨 引 小学校 | 久 保 中学校 | 桜 中 中学校 |
| 津 田 小学校  | 桜 南 小学校 | 旭 西 小学校   | 玉 川 小学校 | 大 国 小学校 | 日 高 中学校 | 谷田部東中学校 |
| 長 堀 小学校  | 栗 原 小学校 | 旭 東 小学校   | 手 賀 小学校 | 協和町立    | 久 慈 中学校 | 吾 妻 中学校 |
| 外 野 小学校  | 竹園東小学校  | 旭 南 小学校   | 江戸崎町立   | 吉 里 小学校 | 中 里 中学校 | 茨城町立    |
| 下妻市立     | 並 木 小学校 | 鉾 田町立     | 江戸崎小学校  | 豊 浦 中学校 | 豊 浦 中学校 | 明 光 中学校 |
| 下 妻 小学校  | 谷田部南小学校 | 巴第一小学校    | 君 賀 小学校 | 河原子中学校  | 河原子中学校  | 桜 丘 中学校 |
| 上 妻 小学校  | 竹園西小学校  | 大和田小学校    | 沼 里 小学校 | 小 栗 小学校 | 土 原 中学校 | 小川町立    |
| 高道祖小学校   | 茨城町立    | 当 間 小学校   | 高 田 小学校 | 八千代町立   | 土浦市立    | 小川南中学校  |
| 総 上 小学校  | 広 浦 小学校 | 徳 宿 小学校   | 美浦村立    | 中結城小学校  | 安 静 小学校 | 小川北中学校  |
| 豊加美小学校   | 川 根 小学校 | 舟 木 小学校   | 安 中 小学校 | 安 静 小学校 | 下結城小学校  | 美野里町立   |
| 水海道市立    | 沼 前 小学校 | 鉾 田 小学校   | 木 原 小学校 | 下結城小学校  | 川 西 小学校 | 美野里中学校  |
| 大花羽小学校   | 小川町立    | 諏 訪 小学校   | 大 谷 小学校 | 西豊田小学校  | 土浦第五中学校 | 土浦第六中学校 |
| 菅 原 小学校  | 小 川 小学校 | 新 宮 小学校   | 阿見町立    | 千代川村立   | 古河市立    | 古河第二中学校 |
| 菅 岡 小学校  | 下吉影小学校  | 大 竹 小学校   | 阿 見 小学校 | 大 形 小学校 | 古河第二中学校 | 下館市立    |
| 五 箇 小学校  | 美野里町立   | 野 友 小学校   | 実 穀 小学校 | 蚤 飼 小学校 | 下館市立    | 下 館 中学校 |
| 三 妻 小学校  | 竹 原 小学校 | 青 柳 小学校   | 吉 原 小学校 | 宗 道 小学校 | 南 中 中学校 | 南 中 中学校 |
| 大 生 小学校  | 納 場 小学校 | 串 挽 小学校   | 本 郷 小学校 | 石下町立    | 北 中 中学校 | 桂 村 立   |
| 絹 西 小学校  | 常北町立    | 大洋村立      | 君 原 小学校 | 石 下 小学校 | 西 中 中学校 | 御前山村立   |
| 菅 生 小学校  | 石 塚 小学校 | 上島東小学校    | 舟 島 小学校 | 岡 田 小学校 | 結城市立    | 御前山中学校  |
| 常陸太田市立   | 小 松 小学校 | 上島西小学校    | 阿見第一小学校 | 玉 田 小学校 | 結城南中学校  | 大洗町立    |
| 太 田 小学校  | 古 内 小学校 | 白鳥東小学校    | 阿見第二小学校 | 豊 田 小学校 | 結城南中学校  | 第 一 中学校 |
| 機 初 小学校  | 桂 村立    | 鹿島町立      | 基崎町立    | 総和町立    | 竜ヶ崎市立   | 南 中 中学校 |
| 世 矢 小学校  | 坏 小 小学校 | 波 野 小学校   | 基崎第一小学校 | 上辺見小学校  | 愛 宕 中学校 | 岩間町立    |
| 西小沢小学校   | 北 方 小学校 | 豊 郷 小学校   | 基崎第二小学校 | 上大野小学校  | 城 西 中学校 | 岩 間 中学校 |
| 幸 久 小学校  | 御前山村立   | 豊 津 小学校   | 基崎第三小学校 | 小 堤 小学校 | ひたちなか市立 | 岩瀬町立    |
|          | 伊勢畑小学校  | 鹿 島 小学校   | 新利根村立   | 下大野小学校  | 那珂湊中学校  | 西 中 中学校 |

|   |   |  |   |  |  |   |
|---|---|--|---|--|--|---|
| 大宮町立<br>第一中学校<br>第二中学校<br>山方町立<br>山方中学校<br>金砂郷町立<br>南中学校<br>北中学校<br>里美村立<br>里美中学校<br>大子町立<br>大子中学校<br>黒沢中学校<br>大子西中学校<br>旭村立<br>旭中学校<br>鉢田町立<br>鉢田南中学校<br>鉢田北中学校<br>大洋村立<br>大洋中学校<br>大野村立<br>大野中学校<br>鹿島町立<br>鹿島中学校<br>鹿野中学校<br>神栖町立<br>神栖第一中学校<br>神栖第二中学校<br>神栖第三中学校<br>神栖第四中学校<br>波崎町立<br>波崎第一中学校<br>波崎第二中学校<br>波崎第三中学校<br>波崎第四中学校<br>麻生町立<br>麻生中学校<br>牛堀町立<br>牛堀中学校<br>潮来町立<br>潮来第一中学校<br>潮来第二中学校<br>北浦村立<br>北浦中学校<br>玉造町立<br>玉造中学校<br>江戸崎町立<br>江戸崎中学校<br>美浦村立<br>美浦中学校<br>阿見町立<br>阿見中学校<br>朝日中学校<br>竹来中学校<br>荻崎町立<br>荻崎中学校<br>新高根村立<br>新高根中学校<br>河内村立<br>河内中学校<br>金江津中学校<br>桜川村立<br>桜川中学校<br>東村立<br>東中学校<br>千代田町立<br>千代田中学校<br>下稲吉中学校<br>新治村立 | 新治中学校<br>谷和原村立<br>谷和原中学校<br>小絹中学校<br>関城町立<br>関城中学校<br>明野町立<br>明野中学校<br>真壁町立<br>桃山中学校<br>桜川中学校<br>大和村立<br>大和中学校<br>協和町立<br>協和中学校<br>八千代町立<br>八千代第一中学校<br>東中学校<br>千代川村立<br>千代川中学校<br>石下町立<br>石下中学校<br>西中学校<br>総和町立<br>総和中学校<br>総和北中学校<br>総和南中学校<br>五霞村立<br>五霞中学校<br>三和町立<br>三和中学校<br>三和北中学校<br>三和東中学校<br>猿島町立<br>猿島中学校<br>境町立<br>境第一中学校<br>境第二中学校<br>茨城県立<br>高萩高等学校<br>松丘高等学校<br>高萩工業高校<br>日立第一高校<br>日立第二高校<br>日立工業高校<br>多賀高等学校<br>日立商業高校<br>磯原高等学校<br>北茨城高等学校<br>太田第一高校<br>太田第二高校<br>佐竹高等学校<br>里美高等学校<br>大子第一高校<br>小瀬高等学校<br>山方商業高校<br>水戸第一高校<br>水戸第三高校<br>緑岡高等学校<br>水戸農業高校<br>水戸商業高校<br>水戸南高等学校<br>勝田高等学校<br>勝田工業高校<br>佐和高等学校<br>那珂第二高校<br>大宮工業高校<br>常北高等学校<br>大洗高等学校<br>東海高等学校<br>鉢田農業高校<br>玉造工業高校<br>潮来高等学校 | 神栖高等学校<br>波崎柳川高校<br>鹿島灘高校<br>土浦第一高校<br>土浦第二高校<br>土浦第三高校<br>石岡第一高校<br>石岡第二高校<br>小川高等学校<br>中央高等学校<br>八郷高等学校<br>竜ヶ崎第一高校<br>竜ヶ崎第二高校<br>竜ヶ崎南高校<br>江戸崎高等学校<br>取手第一高校<br>取手第二高校<br>藤代高等学校<br>牛久栄進高校<br>筑波高等学校<br>竹園高等学校<br>上郷高等学校<br>谷田部高等学校<br>荻崎高等学校<br>岩瀬高等学校<br>下館第一高校<br>下館第二高校<br>下館工業高校<br>下妻第一高校<br>下妻第二高校<br>真壁高等学校<br>結城第二高校<br>鬼怒商業高校<br>石下高等学校<br>明野高等学校<br>八千代高等学校<br>水海道第一高校<br>水海道第二高校<br>古河第一高校<br>古河第二高校<br>古河第三高校<br>三和高等学校<br>境高等学校<br>境西高等学校<br>岩井高等学校<br>岩井西高等学校<br>猿島高等学校<br>盲学校<br>水戸飯富養護学校<br>友部養護学校<br>友部東養護学校<br>内原養護学校<br>勝田養護学校<br>総島養護学校<br>上浦養護学校<br>美浦養護学校<br>伊奈養護学校<br>結城養護学校<br>協和養護学校<br>私立学校<br>日立女子高校<br>茨城高等学校<br>常磐女子高校<br>大成女子高校<br>水戸女子高校<br>清真学園高校<br>鹿島学園高校<br>土浦日大高校<br>土浦第一女子高校 | 愛国学園短大付属<br>竜ヶ崎高等学校<br>江戸川学園取手高校<br>茗溪学園高校<br>北浦三育中学校<br>旭小学校<br>追田小学校<br>亀山小学校<br>柴桑小学校<br>田村小学校<br>福岡県立須恵高校<br>筑城範行高校<br>福岡県立立洋高校<br>"武蔵台高校<br>浦田建太郎並<br>大岡田野合泰厚<br>矢落若足利第一<br>若岩井柳岡齊原<br>今細川塩谷<br>福岡県立小倉商業<br>三池池高<br>田川商業高<br>界南高等学<br>木曾川高<br>朝羽丘高<br>筑白木光<br>三井高等学<br>浮羽高等一<br>山本巨<br>大野眼科クリニック<br>車城宏<br>果立行橋高<br>及川倉博<br>早乙女丈右衛門<br>大野場昭敏<br>野崎淳和<br>青芳賀女謙<br>高天岩海田中<br>田成成柏藤<br>齊藤高栗田口 | 小秋文夫<br>好三千夫<br>本田崎村春夫<br>治村福岡県立須恵<br>城範行<br>京都市立工業高<br>福岡県立立洋高<br>"武蔵台高<br>浦田建太郎並<br>大岡田野合泰厚<br>矢落若足利第一<br>若岩井柳岡齊原<br>今細川塩谷<br>福岡県立小倉商業<br>三池池高<br>田川商業高<br>界南高等学<br>木曾川高<br>朝羽丘高<br>筑白木光<br>三井高等学<br>浮羽高等一<br>山本巨<br>大野眼科クリニック<br>車城宏<br>果立行橋高<br>及川倉博<br>早乙女丈右衛門<br>大野場昭敏<br>野崎淳和<br>青芳賀女謙<br>高天岩海田中<br>田成成柏藤<br>齊藤高栗田口 | 水島亀大島中橋川金土土齊佐筒中平大酒中石木深石田船百早布斎加森関坂剣後秋小川大森笠和竹坪関奥小戸西愛知県立鳳来寺高<br>沼野田山田田本島田谷谷藤藤井元野門井野西塚内谷井島越瀬女川藤藤島本根北藤山谷村田原野下水根山沢村<br>忠 源二玄三文 正郁堅幸明彰 俊 信 重幸修正完武勇晴邦志勝小哲隆武豊シ昇医義正重啓文医光起<br>維了郎守郎男之郎衛忠雄郎一哉三剛通宏昭明二汎利男二明次男夫夫貴俊校郎司美文子二院彦昭男一雄院宏史<br>林昌和道豊太郎節洋子校校尊院一子毅一郎校校郎男 | 日藏富士池多一荒長瀧塩俣内藤鬼岡高堀鳥竹石杉伊浅長落棚田田南美柴加森都上小菅青柿田川沖<br>原中中寿利信敏健一健達富士達正正貞あさ光正龍吉瑞 正宣栄稔利美祥典 鋼時厚和 節貴政朝善喜秀悦淑勝睦喜清賀美須直よし朝将よし満乗長一武善長幸<br>伊礼 谷川瀬井木藤藤 原本村村林藤原島田澤倉本田永澤倉 灘野原上小鶴川京原友字原重早森有高为桑初吉園今大山古熊中橋山藏海津藤寺小武医一敷増会 博正和修正常順<br>幸寿和静良宏龍 真信陽 幸喜繁正惠之康重一信光郷光 利学照ヶ憲江高小正淳瑞 泰市 宏邦雅武時陽文建正功幸修克明学保健学小武医一敷増会 博正和修正常順<br>伊礼 谷川瀬井木藤藤 原本村村林藤原島田澤倉本田永澤倉 灘野原上小鶴川京原友字原重早森有高为桑初吉園今大山古熊中橋山藏海津藤寺小武医一敷増会 博正和修正常順<br>伊礼 谷川瀬井木藤藤 原本村村林藤原島田澤倉本田永澤倉 灘野原上小鶴川京原友字原重早森有高为桑初吉園今大山古熊中橋山藏海津藤寺小武医一敷増会 博正和修正常順 |
|---|---|--|---|--|--|---|




**JES(呼吸・吸圧)シューズ**

**JESに学問を!**  
科学された教育**JES(吸圧)シューズ!**

アウトソール ミッドソール 中敷  
(ラバー) (衝撃吸収材) (スポンジ)

三層式ソール

日本教育シューズ協議会 TEL(086)272-5463  
FAX(086)273-9439



**学童の集団検尿に、  
エームス尿検査試験紙。**

エームス尿検査試験紙

**ネフロステックス-L**

体外診断用医薬品

バイエル・三共株式会社  
東京都中央区築地6丁目19番20号  
販売元:  
**三共株式会社**  
東京都中央区日本橋本町3丁目5番1号 〒103 ☎03(5255)7111  
JU1694-S

いつも暮らしの中に **LION**

**食べたらみがいて、  
ムシ歯予防。**

食べたら、しっかり歯をみがいて、  
ムシ歯を防ぎましょう。



低学年用(6才~9才)  
高学年用(9才~12才)

**ライオン  
こども  
ハブラシ**

**BLDG. DOCTOR® (ビルドクター)** ビル・室内環境  
ロガーシステム

学校環境測定に最適!

- ☆ビル衛生管理法に基づく6項目の測定/表示/記録/出力。
- ☆PMV/PPD(快適値)・新有効温度(ET\*)・絶対温度  
輻射温度の算出/表示/記録/出力。
- ☆タッチパネル式、音声ガイド機能あり。

**JMS 株式会社 ジェイエムエス**

〒140 東京都品川区西大井6-5-1 TEL 03-3778-2671 FAX 03-3778-2675



MODEL BD-3100

健康へのひと粒 服用しやすい  
ゼリー状ドロップ剤

**カワイ肝油ドロップ**

河合製薬株式会社 東京都中野区中野6-3-5

